

# あかね雲



## CONTENTS

- ◆あいさつ……………P1
- ◆通常総会プログラム……………P3
- ◆名誉会員の推薦(案)……………P4
- ◆平成25年度重点事業並びに事業計画……………P5
- ◆平成25年度島根県看護協会改選役員、  
推薦委員の選任(案)……………P15
- ◆平成25年度収支予算……………P16
- ◆平成26年度日本看護協会通常総会の代議員・  
予備代議員の選出について……………P19
- ◆特別講演……………P20  
テーマ:「改めて考えよう—愛・尊厳そして希望—」  
講 師:石垣靖子氏



発行／公益社団法人島根県看護協会

発行責任者／春日順子 編集／広報委員会

## 平成 25 年度 公益社団法人島根県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人島根県看護協会  
会長 春日順子



会員の皆さんには、日ごろより島根県看護協会の活動につきましてご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

島根県看護協会は、平成 24 年 4 月より公益社団法人として認可され新たなスタートをきりました。「人々の健康な生活の実現に貢献する」ことを使命に、これまでにも増して公益活動を推進し、定款・定款細則・諸規程に基づき協会運営を進めてまいりました。今後会員は勿論のこと、県民にとって存在意義のある職能団体をめざして活動してまいります。

平成 24 年度の事業は、5383 人の会員の皆さんに支えられほぼ計画通り実施しました。

本会の使命の一つ、安心して働き続けられる環境づくりの推進では、労働条件・労働環境の改善などを 2 年目となるワーク・ライフ・バランス推進ワークショップに 5 圈域 11 施設で取り組み、看護職が働きやすい職場づくりが県内に広がりを見せてています。

使命 2 つ目の看護の質の向上については、継続教育の充実を図るため研修センター別館を改修したことにより、ファーストレベルの毎年開催が可能、長期研修で会場が変更されることもなく効率的に研修が行われるようになりました。

使命の 3 つ目、看護領域の展開では、新たに看護師職能委員会活動として介護福祉、在宅等領域で働く看護師を対象に研修・交流会を実施し、連携を深める機会となりました。

平成 25 年度から島根県新保健医療計画が施行され、精神疾患を加えた 5 疾病 5 事業に在宅医療が追加され数値目標が掲げられました。全国に先駆けて少子・超高齢社会を迎えた島根県において、医療の高度化・多様化に対応できる人材の確保が重要となっています。

公益社団法人となり、機動的に業務執行を行うため事業計画は、理事会の議決事項となりました。3 月理事会で決定した新年度事業計画に沿って 4 月より開始いたしました。

《平成 25 年度島根県看護協会の重点事業並びに取り組み方針》について説明します。

### 1. 健康で安全に働き続けられる職場づくり—ワーク・ライフ・バランスの推進

労働問題は、人材確保から労務管理まで地域や現場それぞれで悩みを抱えています。今年度も看護職のワーク・ライフ・バランス（以下 WLB）の実現に取り組み、働き続けられる職場づくりをめざし、日本看護協会と連携し WLB 推進ワークショップを開催します。

今年度は 6 支部 16 病院が参加。平成 24 年 10 月の島根県病院看護職員実態調査によると充足率は 96%、離職率は、全体では 6.3%、新卒者は 0.9 ポイント低下し 3.9% となっています。今後、ナースセンターが看護職確保定着の総合拠点となるようハローワーク等とも連携し、機能強化を図っていきたい。また、WLB 推進委員会をはじめ関連する委員会、関係する他団体とも連携し、働き続けられる環境づくりの推進に取り組みます。

## 2. 看護職の役割拡大の推進

平成 25 年 3 月のチーム医療推進会議から「特定行為に係る看護師の研修制度（案）」報告書が出され、法制化が押し進められています。日本看護協会と連携し会員の皆さんに情報提供するとともに、看護職として専門性を明確にし、能力を最大限発揮できるよう、専門性の強化と役割の拡大に向け、研修会とうでの情報交換をしていきます。

## 3. 長期的な在宅療養を支える訪問看護の推進と介護領域における看護機能の強化

本県は、平成 24 年度には高齢化率 29.1% と超高齢社会を迎え、医療依存度の高い利用者が在宅療養の場に移行し在宅におけるケアニーズは増加し多様化しています。新たな島根県保健医療計画では、在宅医療を支えるための医療連携体制の構築を目指しています。機能強化を含め、将来を見据えた訪問看護のあり方について委員会を設置し検討いたします。

また、看護師職能委員会Ⅱを中心に、介護福祉施設等の看護機能強化のため、研修や交流会を通し、施設で働く看護職員の資質向上及び連携強化を図ります。

## 4. 看護職の卒後臨床研修制度の推進

平成 21 年に法制化された看護職の卒後臨床研修制度の努力義務化を受け、今年度も島根県の委託事業として新人看護職員研修 4 コース、新人助産師研修、助産師外来、院内助産実施の人材育成研修の充実強化を図ります。

## 5. 保健師活動の体制確保と機能強化

昨年実施した「島根県保健師職能ニーズ調査」結果をふまえ、今後の保健活動推進のための基盤強化を図ります。日本看護協会による保健師活動指針普及のためのツールである保健師活動指針の読み方手引(仮称)を活用しながら、島根の保健活動を次世代に継承するよう研修等を開催し、機能強化を図ります。

## 6. 助産実戦能力強化とその体制整備

平成 21 年度から助産師外来等開設支援事業により看護管理者や助産師を対象に研修を実施し助産外来・院内助産の開設支援に取り組んできました。平成 20 年に 5 施設であった助産外来は、平成 24 年度 9 施設、院内助産は 3 施設で行っています。安全・安心な妊娠・出産・育児環境整備のため、助産師のキャリアパス・クリニカルラダーにもとづく人材育成に取り組み、院内助産システムの推進と実戦能力向上の方策を検討します。

看護職の継続教育については、平成 25 年度「教育計画」に掲載しています。専門職業人として能力を維持・向上し、自らキャリアを形成する機会として活用頂ければ幸いです。

平成 25 年度島根看護学術集会は、7 月 13 日に「看護の質：その人らしさを大切にしていますか」をメインテーマにビッグハート出雲で開催いたします。たくさんのご参加をお待ちしています。

総会に続き、特別講演は、石垣靖子先生（元東札幌病院副院長・看護部長）をお迎えし「改めて考えよう—愛・尊厳そして希望」と題して行います。公益法人に移行し一年、改めて看護の原点を見つめ、2025 年への新たな看護の展開へと繋げていきたいと考えます。

今後とも公益性の高い事業展開と透明性のある組織運営を推進しながら、職能団体としての組織強化に努めて参ります。

平成 25 年度  
公益社団法人 島根県看護協会通常総会プログラム（案）

日 時	平成 25 年 6 月 15 日(土) 9:30 ~ 12:00
場 所	くにびきメッセ 国際会議場 松江市学園南 1 丁目 2 番 1 号
8:45	開 場
9:00	受 付
9:25	オリエンテーション
9:30	開 会 物故会員への黙祷 会長あいさつ 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 名誉会員の推薦および名誉会員証贈呈 島根県看護協会長表彰 各種表彰受章(賞)者の披露 (小休憩)
10:15	議長団選出 議事録署名人決定 平成 24 年度総会議事録朗読 <b>提出議題審議</b> 第一号議案 名誉会員の推薦(案) <b>選 挙</b> 選挙管理委員の任命 第二号議案 平成 25 年度役員、監事、推薦委員の選任について 平成 26 年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出について <b>投 票</b>
11:00	平成 24 年度報告事項 日本看護協会理事会報告 法人会員会報告 中国・四国地区法人会員会報告 都道府県職能委員長会報告 中国・四国地区職能委員長会報告 島根県看護協会理事会報告 職能委員会報告 常任委員会・特別委員会報告 支部活動報告 事業報告 <b>提出議題審議</b> 第三号議案 平成 24 年度決算報告(案)及び監査報告
12:00	平成 25 年度報告事項 重点事業並びに事業計画 支部事業計画 収支予算 選挙結果報告 退任役員への謝辞、退任役員代表あいさつ 新役員紹介 日本看護協会綱領宣言 協会歌合唱 閉会のあいさつ
12:30	閉 会
13:30	特別講演 講師：石垣 靖子 氏「改めて考えよう－愛・尊厳そして希望－」
15:00	特別講演終了

## 第一号議案

### 名 誉 会 員 の 推 薦 (案)

板 橋 和 子 氏 (76 歳)

#### 【提案理由】

長年にわたり看護協会活動に貢献された板橋和子氏を島根県看護協会名誉会員に推薦したい。

#### 【推薦理由】

昭和 33 年に松江赤十字高等看護学院を卒業、松江赤十字病院に看護師として勤務。その間、昭和 46 年 4 月から精神神経科病棟係長に就任し、昭和 50 年 4 月からは精神神経科病棟婦長として、特に精神科看護の充実強化に努めた。

昭和 56 年には日本精神科看護技術協会の学会準備委員長に就任し、昭和 57 年の日本精神科看護技術協会の総会及び学会を松江市に誘致し成功に導いた。

昭和 60 年 4 月からは同病院看護副部長として同僚はもとより病院から厚い信頼を得て、看護実践能力向上や円滑な災害救護活動の支援にも努め、39 年間の長きにわたり松江赤十字病院の看護の質向上のためリーダーシップを發揮し活躍した。

昭和 62 年 6 月に島根県看護協会副会長に就任、平成 4 年 6 月からは会長に就任。全国的に高齢化が進み、医療を取り巻く環境が変化し看護職の確保が重要となり「看護師等の人材確保の促進に関する法律」が施行された平成 4 年には、看護職の人材確保に奔走した。特に、平成 5 年には島根県の委託を受けて島根県ナースセンターを設置、未就業者の就業支援、講習会の開催、看護の心普及事業の充実強化を図った。

#### 【看護協会事業についての功績】

昭和 62 年 6 月から平成 4 年 5 月まで島根県看護協会副会長、平成 4 年 6 月から平成 11 年 5 月まで会長に就任。看護職能の代表として県医療審議会ほか関係機関の委員会に参画する等、地域医療等の諸施策促進にも尽力し、広く協会の発展に貢献した。

平成 3 年の老人保健法が改正されて、老人訪問看護制度が創設されると同時に、先駆的に看護協会立の訪問看護ステーション「やすらぎ」を開設して、県内訪問看護ステーション事業の礎をつくった。その後、平成 9 年に出雲市で「訪問看護ステーションいすも」、平成 10 年に大田市で「訪問看護ステーションおおだ」を開設し、在宅看護サービスの充実強化に寄与した。更にサテライト型訪問看護ステーションを温泉津町と湖陵町に開設し、地域からも高い評価を受けた。

看護教育分野においても、看護系大学、看護短大等の看護学生の育成に心をくだき、地域看護実習では、協会立の訪問看護ステーションでの実習受け入れに尽力した。

島根県看護協会の事業拡大、継続教育の充実による看護職の質向上、公衆衛生事業等に寄与した功績が認められ、平成 11 年 11 月に厚生労働大臣表彰、平成 18 年春の叙勲において瑞宝単光章の栄誉に浴した。

## 報告事項

# 平成 25 年度 重点事業並びに事業計画

島根県看護協会の基本理念に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の 3 つの柱で活動します。この使命を達成するために次の重点事業並びに事業計画を提案いたします。

## 平成 25 年度重点事業

1. 健康で安全に働き続けられる職場づくり－ワーク・ライフ・バランスの推進
2. 看護職の役割拡大の推進
3. 長期的な在宅療養を支える訪問看護の推進と介護領域における看護機能の強化
4. 看護職の卒後臨床研修制度の推進
5. 保健師活動の体制確保と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

島根県看護協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を日本看護協会と連携し以下の通り行います。

◆事業計画は定款第 4 条の 7 つの事業に沿って掲載しています。

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. 施設の貸与に関する事業
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

## 1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

・事業内容の太字は重点事業、下線は新規事業  
・予算額は、直接事業費のみを計上

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
1-1) 継続教育に関する事業	1) 教育研修プログラムの企画・実施【重・全体】	I 新人を支援する教育（教育計画参照） ○新人・初心者のための研修 ・新人研修 1 コース ○新人助産師教育プログラム ・新人助産師集合研修 期間：平成 25 年 9 月 27 ~ 29 日（3 日間） ・医療機関相互（交流）研修 期間：H 25 年 7 月～H 26 年 2 月 研修施設 正常分娩：マザリー産婦人科医院 異常妊娠管理・N I C U 管理（各 2 日間）研修	250 2,260

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
		<p>：島根県立中央病院、松江赤十字病院</p> <p>○新人看護職員研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人看護職員多施設合同研修 期間：平成 25 年 4 月 26 日～平成 26 年 1 月 22 日 (7 日間)</li> <li>・新人看護職員実地指導者研修 期間：平成 25 年 9 月 5 日～11 月 20 日 (6 日間)</li> <li>・新人看護職員教育担当者研修 期間：平成 25 年 11 月～平成 26 年 1 月 (8 日間)</li> <li>・新人看護職員責任者研修 期間：平成 25 年 11 月 9 日～12 月 6 日 (4 日間)</li> </ul> <p>II ジェネラリストを育成する教育（教育計画参照）</p> <p>○ジェネラリストを育成する研修 (14 コース)</p> <p>○他の教育機関との連携研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県立大学看護学部との連系研修 (2 コース)</li> <li>・衛星通信・インターネット対応研修 (7 コース)</li> </ul> <p>○助産師キャリアアップ研修（教育計画参照）</p> <p>期間：平成 25 年 11 月 30 日 (土)12 月 1 日 (日) (2 日間)</p> <p>III スペシャリストを育成する教育</p> <p>○緩和ケアアドバイザー養成研修</p> <p>プログラム検討中</p> <p>○医療安全管理者養成研修（教育計画参照）</p> <p>期間：平成 25 年 6 月 20 日～8 月 3 日 (8 日間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療安全管理者支援ワークショップ 期間：H 25. 5/9 7/11 9/19 11/18 H 26. 1/16 (5 日間)</li> </ul> <p>○訪問看護師養成講習会（教育計画参照）</p> <p>IV 管理者を育成する教育</p> <p>○認定看護管理者ファーストレベル教育（教育計画参照）</p> <p>期間：10/4～12/14 (156 時間分散型)</p> <p>V 教育者・研究者を育成する教育</p> <p>○島根県保健師・助産師・看護師実習指導者養成講習会 (教育計画参照)</p> <p>期間：平成 25 年 7 月 29 日～9 月 30 日 (245 時間 41 日間)</p> <p>VI 協会事業に関連する教育・研修 (教育計画参照)</p> <p>○看護職再就業支援講習会</p> <p>○職能及び委員会による研修会</p>	1,900 1,870 1,180 1,560 6,091 4,030 1,612 267 1,130 4,903 730 3,008
1-2) 学会等看護研究活動推進	<p>1) 第 7 回島根看護学術集会開催、並びに抄録集、論文集発行</p> <p>2) 研究論文査読研修</p>	<p>○第 7 回島根看護学術集会開催</p> <p>メインテーマ「看護の質:その人らしさを大切にしていますか」</p> <p>特別講演「動物から学ぶ生と死ーその人らしく生きる意味ー」</p> <p>講 師：坂東 元氏 旭山動物園 園長・獣医師</p> <p>開催日：平成 25 年 7 月 13 日 (土)</p> <p>会 場：ビッグハート出雲</p> <p>○看護管理者のための研究倫理に関する研修会</p> <p>講 師：吾郷美奈恵氏 島根県立大学看護学部教授</p> <p>会 場：看護研修センター</p> <p>開催日：平成 25 年 11 月予定</p> <p>○看護研究論文の質向上に向けた査読活用のすすめ</p> <p>講 師：吾郷美奈恵氏・石橋照子氏・梶谷みゆき氏 (島根県立大学看護学部教授)</p> <p>開催日：平成 25 年 9 月 13 日 (金)</p> <p>会 場：島根県立大学出雲キャンパス</p>	935
1-3) 図書室運営に関する事業	1) 図書室の整備	<p>○図書・雑誌等の資料の収集</p> <p>○蔵書点検・管理・貸出し</p>	

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
1-4) 看護の質保障 の推進に関する事業	1) 医療と看護の安全に係る相談・支援 2) 医療安全管理者の養成 3) 医療・看護における安全啓発・推進のための研修会 4) 医療安全管理者支援ワークショップ（リスクマネージャー交流会） 5) 看護職賠償責任保険の加入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本看護協会との連携</li> <li>○「医療・看護安全相談窓口」による相談、支援</li> <li>○医療安全管理者養成研修（再掲）</li> <li>○医療・看護における安全を推進する研修会：島根県と共に</li> <li>○医療安全管理者支援ワークショップ（再掲） (リスクマネージャー交流会) 開催日：H 25. 5/9、7/11、9/19、11/18 H26. 1/16</li> <li>○看護職賠償責任保険制度サービス推進室との連携による会員への加入の促進、広報誌あかね雲、ホームページによる広報</li> </ul>	

## 2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
2-1) 働き続けられる 労働環境づくり の推進事業	1) 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップの実施【重・1】  2) 医療分野の「雇用の質」向上取り組み支援  3) 看護職の働き続けられる職場環境づくり研修会の開催【重・1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○看護職のWLB推進ワークショップの開催 開催日：平成25年8月1日（木）2日（金） 参加施設（16病院：23年度5、24年度6、25年度5）</li> <li>○WLBインデックス調査</li> <li>○参加施設・推進委員会合同セッション10月</li> <li>○25年度参加施設訪問</li> <li>○フォローアップワークショップ 開催日：平成26年1月17日（金）</li> <li>○WLB報告書作成と配布</li> <li>○WLB好実例の紹介</li> <li>○行政・労働局との連携による説明会</li> <li>○看護職の働きやすい職場づくりの推進研修 テーマ：雇用の質向上：夜勤交代制勤務に関するガイドラインの普及・啓発 講 師：奥村元子氏 日本看護協会看護労働確保対策担当専門職 開催日：平成25年8月10日（土） シンポジウム 会 場：看護研修センター</li> <li>○看護職の夜勤・交代制勤務ガイドラインの「勤務編成の基準」（オンデイマンド配信研修） 開催日：平成25年12月10日（火）</li> <li>○労働者として知っておきたい労働基準法の知識～労働時間編～（オンデイマンド配信研修） 開催日：平成25年9月27日（金）</li> <li>○看護師職能I研修 テーマ：輝け中堅看護師！新人・子育て世代を支える世代への支援を考える 講 師：佐藤紀子氏 東京女子医科大学看護学部教授 シンポジウム 開催日：平成25年11月2日（土） 会 場：パルメイト出雲</li> <li>○労働局との合同研修の開催</li> <li>○保健師・助産師・看護師職能合同研修会 テーマ：看護職のメンタルサポート 講 師：島津明人氏 東京大学医学部健康総合学科准教授 シンポジウム</li> </ul>	

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>4) 看護職員実態調査</p> <p>5) 新卒看護職の定着促進への支援</p>	<p>開催日：平成 25 年 12 月 21 日（土）  会 場：看護研修センター</p> <p>○アンケート調査と報告書配布（社会経済福祉委員会）  <u>目的：平成 22 年度実施のアンケート結果との比較・検討  夜勤・交代制勤務の実態調査</u></p> <p>期 間：9 月ごろ</p> <p>○新卒看護職者の離職防止への支援  「新人ナース研修会」開催及び新人の交流の促進（再掲）  テーマ：元気でのる研修  講 師：奥山美奈氏 TN サクセスコーチング  会 場：パルメイト出雲  開催日：平成 25 年 7 月 11 日（木）</p> <p>○新人看護師の相談・支援</p> <p>○島根の看護師就職キャンペーン  「保護者のための看護職講演会」  会 場：ラピタ  開催日：平成 25 年 5 月 5 日（日）</p>	480
2-2) 看護職員確保 対策の推進事 業（ナースセン ター事業）	<p>1) ナースセンターの総合 拠点化に向けた取り組み 【重・1】</p> <p>2) 行政・関係機関との連携</p> <p>3) 広報活動</p> <p>4) 無料職業紹介</p> <p>5) 就業相談・指導</p> <p>6) 看護相談員との連携</p> <p>7) 看護職の雇用・就業 進路に関する情報提供</p> <p>8) 再就業支援研修の開催</p>	<p>○ナースセンター業務の課題整理</p> <p>○就業相談員研修の実施</p> <p>○ハローワークとの連携</p> <p>○ハローワーク活用による相談窓口の開設</p> <p>○島根県及び関係機関との連携</p> <p>○U I ターン事業への参加</p> <p>○「ナースセンター登録者、看護職員需要施設」の状況調査</p> <p>○高齢者施設との情報交換会</p> <p>○セカンドキャリア看護職の開発と活用のためのセミナー  <u>目的：看護職のセカンドキャリアの活用、潜在看護職の  高齢者施設への関心を高め就業促進につなげる</u></p> <p>期日・会場：6 月 27 日（木）看護研修センター  平成 25 年 11 月予定 浜田会場  平成 26 年 3 月予定 出雲会場</p> <p>○「ナースセンターだより」の発行 年 4 回</p> <p>○求人及び求職登録の推進</p> <p>○NCCS の運用  ・ NCCS の運用によるデータ管理・分析の実施</p> <p>○就業相談の実施（ナースセンター）  ・ 相談日：随時</p> <p>○移動就業相談会の実施  ・ 出雲、雲南、大田、江津、浜田、益田、隠岐で 2 回 /  月の開催</p> <p>○看護・福祉お仕事相談会 ハローワーク松江で 1 回 / 月開催</p> <p>○求人施設への訪問相談の実施  ・ 管理者への情報提供・相談・支援  ・ 職員への相談、指示等の働きかけ</p> <p>○看護職員の確保に関する調査・報告等への協力</p> <p>○地区別看護相談員連絡会議の開催（島根県と共に）</p> <p>○ナースセンター利用者等への情報提供  ・ 県との連携によるパンフレット配布  ・ ナースセンターたよりの発行（ホームページの活用）  ・ ナースセンター事業の紹介</p> <p>○再就業支援研修会  ・ 出雲地区 5 日間（2 日間は施設研修）  会 場：看護研修センター  ・ 石見地区 2 日間  会 場：島根県立石見高等看護学院</p>	4,680

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
		参加者：①未就業の看護職 ②再就職1年未満の看護職 ③診療所などに勤務している看護職員 ○看護技術自主トレーニング：島根大学医学部附属病院 スキルアップセンター	

### 3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
3-1) 看護関連政策 の実現	1) 看護関連政策への提言 2) 看護職の看護政策等への関心の喚起	○関係行政・関係機関等への提言・要望 ○県議会看護問題議員連盟等への要望書提出 ○看護の政策課題の実現に向けての研修会開催 ・看護協会・看護連盟合同管理者セミナー ・看護協会・看護連盟合同研修会	600
3-2) 准看護師制度 問題の活動の 推進	1) 准看護師制度問題についての活動 2) 准看護師2年課程（通信制）への進学支援 3) 日本看護協会奨学金貸与の紹介 4) 進学支援のための相談	○日本看護協会との連携による活動の推進 ○准看護師問題に関する情報収集及び情報提供 ・会員、非会員：ホームページ、広報誌あかね雲等で情報提供 ○看護師2年課程（通信制）進学に向けた支援 ○准看護師進学支援研修 ・講義：最近の看護の動向 講師：島根県看護協会会长 春日順子氏 ・講義：最新の看護ケア 講師：折口智美氏 浜田医療センター脳卒中リハビリテーション認定看護師 ・体験発表：通信教育を受講して ・放送大学・2年課程の情報提供 開催日：平成25年8月17日（土） 会場：浜田医療センター ○ホームページおよび広報誌あかね雲等による周知 ○准看護師研修、看護管理者研修時説明 ○准看護師等の相談対応（ナースセンター）	
3-3) 看護職の業務 範囲の見直し	1) 看護職の業務範囲の拡大に向けた検討、活動【重・2】	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○専門看護師・認定看護師活動報告会 ○特定行為に係る看護師の研修制度（案）についての情報提供	
3-4) 保健師職能活 動の推進	1) 保健師の専門性の強化に向けた活動【重・5】 2) 保健師職能たより	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○保健師職能研修会 ・第1回 テーマ：今後の保健師活動の在り方について 講師：未定 グループワーク 開催日：9月ごろ 会場：未定 ・第2回 保健師活動実態調査報告（平成24年度調査） 地域、職域からの保健師活動報告 グループワーク 開催日：12月ごろ 会場：未定 ○保健師職能たより、年1回発行 あかね雲で保健師職能活動の紹介	
3-5) 助産師職能活 動の推進	1) 助産師の専門性の強化に向けた活動【重・6】	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○助産師のクリニカルパス・クリニカルラダーの基礎的理解（衛星通信研修） 開催日：平成25年12月14日（土） 会場：看護研修センター	

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
	2) 両親学級の実施  3) 院内助産システム推進ワークショップへの参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>○助産師キャリアアップ研修（助産外来・院内助産実施の人材育成）           <ul style="list-style-type: none"> <li>講 師：福井トシ子氏他 日本看護協会常任理事</li> <li>開催日：平成 25 年 11 月 30 日（土）12 月 1 日（日）</li> <li>会 場：看護研修センター</li> </ul> </li> <li>○国際助産師の日のつどい           <ul style="list-style-type: none"> <li>助産師の認知度を上げるため助産師を PR するチラシ配布等</li> <li>開催日：平成 25 年 5 月 18 日（土）</li> <li>場 所：浜田医療センター</li> </ul> </li> <li>○妊娠とそのパートナー（夫）への出産準備教育           <ul style="list-style-type: none"> <li>開催：松江 11 回、雲南 4 回、出雲 10 回、江津 3 回</li> </ul> </li> <li>○院内助産システム推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・四国ブロック研修に参加               <ul style="list-style-type: none"> <li>日程と会場：平成 25 年 8 月 10 日 山口県</li> </ul> </li> <li>・院内助産システム推進・職能研修会</li> </ul> </li> </ul>	
3-6) 看護師職能活動の推進	2) 看護師の専門性の強化に向けた活動【重・2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進</li> <li>○看護師職能委員会Ⅱの設置</li> <li>○看護師職能研修 I（再掲）           <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ：輝け中堅看護師！新人・子育て世代を支える世代への支援を考える</li> <li>講 師：佐藤紀子氏 東京女子医科大学看護学部教授 シンポジウム</li> <li>開催日：平成 24 年 11 月 2 日（土）</li> <li>会 場：パルメイト出雲</li> </ul> </li> <li>○看護師職能研修 II           <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ：認知症ケアパスの理解</li> <li>講 師：村下伯氏 島根県健康福祉部医療政策課医療企画監 講 師：県内認知症看護認定看護師</li> <li>開催日：平成 25 年度 9 月 8 日（日）</li> <li>会 場：看護研修センター</li> </ul> </li> <li>○看護必要度評価者院内指導者研修（衛星通信対応）           <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 回：平成 25 年 7 月 7 日（日） 第 2 回：未定</li> <li>会 場：看護研修センター</li> </ul> </li> <li>○島根県老人福祉施設協議会看護職員研修（老施協と連携）           <ul style="list-style-type: none"> <li>目的：介護施設における看護職員役割意識と資質向上を図る</li> <li>期日・会場：平成 25 年 5 月 8 日（水）いきいきプラザ島根 平成 25 年 7 月 11 日（木）隠岐の島町社会福祉センター 平成 25 年 7 月 30 日（火）いわみーる</li> </ul> </li> </ul>	
3-7) 3 職能合同による活動	1) 保健師・助産師・看護師合同研修会の開催【重・1】  2) 「看護の日」記念のつどいの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健師・助産師・看護師合同研修会（再掲）           <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ：看護職のメンタルサポート</li> <li>講 師：島津明人氏 東京大学医学部健康総合学科准教授 シンポジウム</li> <li>開催日：平成 25 年 12 月 21 日（土）</li> <li>会 場：看護研修センター</li> </ul> </li> <li>○「看護の日」記念のつどい           <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生の忘れられない看護エピソード表彰式</li> <li>・新人看護職員のリレートーク</li> <li>・看護の出前授業               <ul style="list-style-type: none"> <li>「生まれてきた奇跡と命の重みを心にとめて」</li> <li>講 師：渋川あゆみ氏 マザリー産科婦人科クリニック 副院長・助産師</li> </ul> </li> <li>同時開催：一日まちの保健室、看護体験、専門・認定 看護師活動報告、訪問看護相談、進学相談</li> <li>開催日：平成 25 年 5 月 11 日（土）</li> <li>会 場：くにびきメッセ</li> </ul> </li> </ul>	500

#### 4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
4-1) 在宅ケア・訪問看護の推進	1) 協会立訪問看護ステーション機能の充実 【重・3】  2) 安心・安全な在宅医療のための研修会 【重・3】	○訪問看護のあり方に関する検討 ○看護学生等の訪問看護実習への協力 ○関係団体との連携 ○医療連携の推進（退院調整部門との連携の強化・充実） ○継続看護実践研修会 テーマ：在宅医療を見据えた効果的な退院支援・退院調整ができるための実際を学ぶ 講 師：角田直枝氏 茨城県立中央病院・茨城地域がんセンター副院長兼看護局長・がん看護専門看護師 開催日：平成 25 年 10 月 19 日（土） 会 場：看護研修センター	
4-2) 生活習慣予防の推進	1) 効果的な特定健康診査・特定保健指導の推進	○日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進 ○生活習慣病予防の推進と普及活動 「まちの保健室」「看護の日」各種イベント参加で生活習慣病予防について啓蒙活動	
4-3) まちの保健室事業の推進	1) まちの保健室活動への支援	○「まちの保健室」事業への支援 ○広報活動の強化	
4-4) 地域の健康づくり事業への参加	1) 県・各圏域における健康づくり事業への参加・協力	○イベント型まちの保健室 (地域におけるイベント、あすてらす、高校祭など) ○看護の日事業開催（再掲） ○地域における関連団体等イベントへの協力 ○自殺予防キャンペーンへの参加	
4-5) 出産・子育て支援	1) 両親学級の実施 2) 国際助産師の日のつどい開催	○夫婦への出産準備教育（再掲） 開催場所：松江 11 回・雲南 4 回・出雲 10 回・江津 3 回 ○国際助産師の日のつどい（再掲） 開催日：平成 25 年 5 月 18 日（土） 会 場：浜田医療センター	
4-6) がん看護体制整備事業 (県委託事業)	1) 外部コンサルテーション事業 2) がん専門看護師・認定看護師育成事業	○緩和ケアパートナーズ梅田恵氏によるコンサルテーションの実施 ・県内のがん診療連携拠点病院 2 施設で実施 ○がん診療連携拠点病院における専門・認定看護師への就学支援	
4-7) 災害時の看護支援活動強化	1) 災害支援ナース登録推進  2) <u>災害支援ナース派遣マニュアル第3版作成</u> 3) 災害看護活動時の対応  4) 日本看護協会災害支援ネットワークシステムの周知	○災害支援ナース登録者募集と登録 ○災害支援ナース育成研修の開催 ①災害看護研修会－基礎編 テーマ：災害医療と看護（衛星通信） 開催日：平成 25 年 7 月 12 日（金）13 日（土） ②災害看護研修会－実務編 講 師：黒田裕子氏 NPO 法人阪神高齢者・障害者ネットワーク理事長 開催日：平成 25 年 9 月 12 日（木）13 日（金） 場 所：看護研修センター ・被災地となった場合の対応の追加 ・ホームページの活用 ・災害支援活動・災害訓練参加 ・災害支援活動・参加時の災害支援ナースのベスト作成（10 着） ○都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席 ○日看協との災害時支援ネットワークシステムを活用した合同災害訓練の実施 ○会員への情報提供（広報誌、ホームページ）	

## 5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
5-1) 日本看護協会 との連携	1) 諸会議等への出席  2) 要望、情報提供  3) WLB推進ワークショップの実施【重・1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○諸会議出席           <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常総会・全国職能別集会 平成25年6月4・5・6日 (千葉県幕張メッセ)</li> <li>・日本看護協会総会代議員・予備代議員研修会 日 時:平成25年5月24日(金) 13:00~</li> <li>・法人会員会 年1回</li> <li>・理事会 年6回程度</li> <li>・中国四国地区法人会員会 年1回</li> <li>・都道府県職能委員長会 年2回</li> <li>・中国四国地区職能委員長会 年1回</li> <li>・働き続けられる職場づくり推進会議 年1回</li> <li>・拡大医療安全推進会議 年1回</li> <li>・都道府県看護協会災害看護担当者会 年1回</li> <li>・都道府県看護協会教育担当者会 年1回</li> <li>・都道府県看護協会会員名簿担当者会議 年1回</li> <li>・WLB地域推進連絡協議会 年2回</li> <li>・ナースセンター事業担当者会議 年1回</li> <li>・防災訓練 年1回</li> </ul> </li> <li>○要望、提言、情報提供等</li> <li>○WLB推進ワークショップの開催(再掲)</li> <li>○WLB推進フォローアップワークショップの開催(再掲)</li> </ul>	
5-2) 全国看護セミ ナーへの協力	1) 全国看護セミナー開催  2) 教育研修等への参加・ 協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>○テーマ:高齢者が人生を終える時期に必要となるケア -エンド・オブ・ライフケア 講 師:桑田美代子氏 青梅慶友病院看護介護開発室長・ 老人看護専門看護師 西山みどり氏 有馬温泉病院老人看護専門看護師 吉岡佐知子氏 松江市立病院老人看護専門看護師 開催日:平成25年8月31日(土) 9月1日(日) 会 場:くにびきメッセ</li> <li>○学会、看護サミット、教育研修、看護セミナー等への参加・協力</li> </ul>	

## 6. 施設の貸与に関する事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
6-1) 施設の貸与	1) 公益事業への施設の貸与 2) 収益事業における貸与	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学会・セミナーへの貸与</li> <li>○空きスペースの貸与</li> </ul>	

## 7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
7-1) 組織強化	1) 会員数の増加・拡大  2) 支部事業との連携及び 支援  3) 委員会の見直し・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入会率50%(会員数/就業者数)をめざす</li> <li>○入会の普及・拡大 新規採用看護職への入会案内配布</li> <li>○支部・福祉施設を訪問し入会促進を図る</li> <li>○支部長会・支部役員会・研修会等で新規加入促進</li> <li>○支部長会の開催</li> <li>○支部事業活動費の交付</li> <li>○医療安全推進委員会・災害看護委員会を常任委員会へ移行 (平成25年度から)</li> <li>○看護師職能委員会II領域の設置(再掲)</li> </ul>	125   3,540

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
7-2) 会員サービスの充実	1) 会員への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育関連情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊「平成 25 年度教育計画」の配布</li> </ul> </li> <li>○広報誌「あかね雲」の配布（年 5 回）</li> <li>○取材活動、情報提供、マスコミの活用</li> <li>○看護職賠償責任保険制度の周知</li> <li>○ホームページのリアルタイムな更新</li> </ul>	3,180
7-3) 円滑な組織運営	1) 諸会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通常総会 平成 25 年 6 月 15 日（土）くにびきメッセ</li> <li>○理事会 年 6 回以上</li> <li>○常務理事会</li> <li>○職能委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師職能委員会 年 5 回以上</li> <li>・助産師職能委員会 年 5 回以上</li> <li>・看護師職能委員会 年 5 回以上</li> </ul> </li> <li>○常任委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員委員会 年 5 回以上</li> <li>・教育事業委員会 年 8 回以上</li> <li>・社会経済福祉委員会 年 5 回以上</li> <li>・広報委員会 年 5 回以上</li> <li>・学会委員会 年 5 回以上</li> <li>・在宅ケア・訪問看護推進委員会 年 5 回以上</li> <li>・推薦委員会 年 3 回以上</li> <li>・災害看護委員会 年 5 回以上</li> <li>・医療安全推進委員会 年 5 回以上</li> </ul> </li> <li>○特別委員会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定看護管理者教育運営委員会 年 5 回以上</li> <li>・WLB 推進委員会 年 5 回以上</li> </ul> </li> <li>○合同委員会 開催 1 回</li> <li>○「看護の日」実行委員会 年 2 回程度</li> <li>○会員登録システム（J N A S）の運用・管理</li> <li>○表彰・各受賞候補者の推薦 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本看護協会長表彰</li> <li>・島根県看護協会長表彰</li> <li>・日本看護協会名誉会員</li> <li>・島根県看護協会名誉会員</li> <li>・春の叙勲・秋の叙勲</li> </ul> </li> <li>○災害・慶弔見舞</li> <li>○人権・同和問題を考える女性の集い</li> <li>○人権問題職場研修会</li> </ul>	2,000 800 1,263 2,413 792
7-4) 「看護の心」普及促進	1) 「忘れられない看護エピソード」募集 2) 「看護の日」記念のつどい開催  2) 1日看護学生・看護体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中高生の忘れられない看護エピソード募集</li> <li>○「看護の日」記念のつどい（再掲） <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生の忘れられない看護エピソード表彰式</li> <li>・新人看護職員のリレートーク</li> <li>・看護の出前授業</li> <li>「生まれてきた軌跡と命の重みを心にとめて」 講 師：渋川あゆみ氏 マザリー産科婦人科クリニック 副院長・助産師</li> <li>同時開催：一日まちの保健室、看護体験、訪問看護相談、専門・認定看護師活動報告</li> <li>開催日：平成 25 年 5 月 11 日（土）</li> <li>会 場：くにびきメッセ</li> </ul> </li> <li>○中学生・高校生を対象に看護学校や病院での看護体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：平成 25 年 6 月～</li> <li>・体験パンフレットの作成・配布</li> <li>・報告まとめ</li> </ul> </li> </ul>	

事業細目	事 業	内 容	事業費 単位(千円)
	・看護の出前授業の実施	○看護の出前授業（高校生・中学生対象）	
7-5) 高校生への看護職の理解	1) 高校生のための進学ガイダンス	○看護職になるための情報提供、看護師養成機関への入学促進を図る ・県内高校での看護学校に関する説明会の実施 ・電話等による進路相談対応、ホームページによる広報 ・開催時期：平成 25 年 6 月～平成 26 年度 3 月	
7-6) 職場研修サポート事業	1) 職場研修サポート事業への協力	○職場研修サポート事業への協力（福祉人材センターと連携） ・施設、事業所での職場研修の企画・講師紹介	
7-7) その他の収益事業	1) 収益事業等	○拠出型企業年金保険 ○余裕スペース貸室事業 ○飲料水自販機設置事業 ○図書の斡旋・販売事業	

## 第二号議案

### 平成 25 年度 公益社団法人島根県看護協会改選役員、推薦委員の選任（案）

#### （1）役 員

島根県看護協会定款第 28 条 1 項に基づく役員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第 13 条第 1 項の規定に基づき次の役員の選任を求める。

役 員 名	氏 名	職 種	施 設 名
理 事（会長）	春 日 順 子	看 護 師	公益社団法人島根県看護協会
理 事（副会長）	小 森 恵 子	看 護 師	松江赤十字病院
保健師職能理事	勝 部 かつこ	保 健 師	雲南保健所
支部理事（松江）	福 田 里 子	看 護 師	松江市立病院
支部理事（出雲）	原 美 知 江	看 護 師	島根大学医学部附属病院
支部理事（益田）	斎 藤 裕 子	看 護 師	益田地域医療センター医師会病院
支部理事（隠岐）	佐 藤 栄 子	看 護 師	隠岐広域連合立隠岐病院
監 事	住 田 佳 子	看 護 師	個人会員

#### （2）推薦委員

島根県看護協会定款施行細則第 10 条 3 項に基づく推薦委員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第 10 条第 1 項の規定に基づき次の推薦委員の選任を求める。

役 員 名	氏 名	職 種	施 設 名
推 薦 委 員	福 間 紀 子	保 健 師	出雲市役所
推 薦 委 員	成 相 房 枝	保 健 師	県央保健所
推 薦 委 員	石 井 朋 子	助 産 師	安来市立病院
推 薦 委 員	山 本 雅 子	助 産 師	島根大学医学部附属病院
推 薦 委 員	今 岡 桂 子	看 護 師	島根県立中央病院
推 薦 委 員	三 浦 瞳	看 護 師	公立邑智病院
推 薦 委 員	出 来 弘 恵	准看護師	松江生協病院

## 報告事項

### 平成 25 年度収支予算

公益社団法人になり、事業計画及び収支予算は理事会での承認事項となり、通常総会では報告事項となりました。今後理事会では、当初事業計画になかった新規事業の開始や予算執行状況を見ながらタイムリーに補正予算を編成して、事業展開をすることになります。

(単位：千円)

科目	会計区分	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部		13,400	17,473	△ 4,073	
事業活動収入		385,684	396,715	△ 11,031	
特定資産運用収入		200	200	0	
特定資産利息収入		200	200	0	退職・施設整備積立預金利息、T&Dホールディング株式配当
会費等収入		74,379	72,585	1,794	
会費収入		69,979	68,185	1,794	会員 5,383 名 (@11,000 + @ 2,000) × 5,383
入会金収入		4,400	4,400	0	入会者 440 名
事業収入		301,004	311,882	△ 10,878	
事業収入		16,049	19,855	△ 3,806	受講料収入
委託金収入		36,654	45,498	△ 8,844	島根県、日本看護協会委託事業
衛星通信協力金収入		440	690	△ 250	衛星研修、インターネット研修協力金
介護保険利用料収入		151,668	160,140	△ 8,472	訪問看護ステーション事業収入
健康保険利用料収入		87,870	77,280	10,590	訪問看護ステーション事業収入
居宅介護利用料収入		4,423	5,419	△ 996	訪問看護ステーション事業収入
その他の利用料		3,900	3,000	900	訪問看護ステーション事業収入
補助金等収入		8,100	9,341	△ 1,241	
補助金収入		0	1,375	△ 1,375	
助成金収入		8,100	7,966	134	日本看護協会助成事業
負担金収入		0	0	0	
寄付金収入		500	500	0	個人、法人等からの寄付金
雑収入		1,501	1,909	△ 408	
受取利息収入		21	41	△ 20	預金利息
雑収入		1,480	1,868	△ 388	大同生命手数料、貸室収入、自動販売機手数料他
他会計繰入金収入		0	298	△ 298	
事業活動支出		372,284	379,242	△ 6,958	
事業費支出		358,994	365,054	△ 6,060	
役員報酬支出		2,000	2,100	△ 100	会長報酬
職員給料支出		110,150	111,664	△ 1,514	役職員給料
臨時雇用賃金支出		28,843	24,990	3,853	訪問看護ステーション非常勤職員賃金他
職員手当支出		66,190	64,752	1,438	役職員通勤手当、賞与他
退職給付支出		3,960	6,253	△ 2,293	職員の中小企業退職金共済事業掛金
福利厚生費支出		29,670	29,584	86	役職員社会保険料、職員健康診断料他
委員会支出		0	0	0	
旅費交通費支出		18,477	20,952	△ 2,475	研修講師等・委員会活動・各種事業の協力員等旅費他
通信運搬費支出		5,874	6,000	△ 126	郵便切手、レターパック、電話料他
消耗什器備品費支出		945	880	65	訪問看護ステーション医療用具他
消耗品費支出		9,640	10,000	△ 360	コピー用紙、トナーカートリッジ等事務用品他
修繕費支出		4,500	4,326	174	施設設備保全修繕費、訪問看護車両修繕費他
広告宣伝費支出		658	528	130	新聞広告
印刷製本費支出		7,583	7,408	175	研修計画、各種研修報告書、封筒他
燃料費支出		4,278	4,278	0	訪問看護ステーション訪問車両燃料
光熱水料費支出		5,091	5,004	87	電気、ガス、水道、冷暖房用灯油代他
使用料及び賃借料支出		24,197	27,000	△ 2,803	リース物件リース料、他施設会場使用料
図書新聞費支出		700	670	30	書籍、新聞、追録代他
保険料支出		2,713	2,729	△ 16	建物火災保険、訪問看護車両任意保険他
諸謝金支出		15,094	17,553	△ 2,459	研修講師謝金
涉外費支出		650	770	△ 120	訪問看護利用者の供花、見舞金他
食糧費支出		1,758	1,808	△ 50	研修講師・協力員等昼食代、委員会昼食代他

(単位：千円)

科目	会計区分	当年度予算額	前年度予算額	増	減	備考
	租税公課支出	1,165	1,268	△	103	訪問看護車両自動車税他
	負担金支出	1,652	1,508		144	研修参加費、加入団体年会費他
	助成金支出	730	725		5	がん専門看護師等緊急育成事業の授業料助成
	寄付金支出	40	40		0	大災害時等の寄付金
	委託費支出	10,166	9,900		266	機械警備、清掃業務等委託料
	支部会費支出	0	0		0	
	リサイクル料支出	50	70	△	20	訪問看護車両
	衛生材料費支出	580	666	△	86	訪問看護ステーション事業経費
	雑費支出	1,640	1,628		12	口座振込手数料、小切手取扱手数料他
	管理費支出	13,290	13,890	△	600	
	役員報酬支出	1,000	1,600	△	600	会長報酬、非常勤理事報酬
	職員給料支出	4,024	4,024		0	役員給料
	臨時雇用賃金支出	0	0		0	
	職員手当支出	1,732	1,732		0	役員通勤手当、賞与他
	退職給付支出	0	0		0	職員の中小企業退職金共済事業掛金
	福利厚生費支出	983	983		0	役員社会保険料、職員健康診断料他
	総会費支出	2,000	1,900		100	定期総会開催経費
	理事会費支出	800	1,400	△	600	理事会、常任理事会、監査会経費他
	委員会支出	0	0		0	
	旅費交通費支出	1,300	800		500	日本看護協会総会予備代議員参加旅費他
	通信運搬費支出	1	1		0	切手代
	消耗什器備品費支出	0	0		0	
	消耗品費支出	5	5		0	コピー用紙
	修繕費支出	0	0		0	
	広告宣伝費支出	0	0		0	
	印刷製本費支出	5	10	△	5	印刷物代
	燃料費支出	0	0		0	
	光熱水料費支出	10	10		0	光熱水料費
	使用料及び賃借料支出	0	0		0	
	図書新聞費支出	0	0		0	
	保険料支出	0	0		0	
	諸謝金支出	0	0		0	
	涉外費支出	10	10		0	見舞金他
	食糧費支出	10	10		0	昼食代他
	租税公課支出	1,400	1,400		0	消費税、法人税、固定資産税
	負担金支出	0	0		0	
	助成金支出	0	0		0	
	寄付金支出	0	0		0	
	委託費支出	0	0		0	
	支部会費支出	0	0		0	
	雑費支出	10	5		5	口座振込手数料他
	他会計繰入金支出	0	298	△	298	
投資活動収支の部		△ 13,216	△ 13,095	△	121	
投資活動収入		1,200	3,853	△	2,653	
	特定資産取崩収入	0	2,653	△	2,653	
	研修センター運営積立預金取崩収入	0	0		0	
	退職積立預金取崩収入	0	2,653	△	2,653	
	施設整備積立預金取崩収入	0	0		0	
	施設整備積立資産取崩収入	0	0		0	
	固定資産売却収入	1,200	1,200		0	
	建物売却収入	0	0		0	
	建物附属設備売却収入	0	0		0	
	構築物売却収入	0	0		0	
	車両運搬具売却収入	0	0		0	
	什器備品売却収入	0	0		0	
	訪問看護積立預金取崩収入	0	0		0	
	敷金・保証金戻り収入	1,200	1,200		0	訪問看護ステーションやすらぎ建設協力金償還金
投資活動支出		14,416	16,948	△	2,532	
特定資産取得支出		10,766	10,490		276	

(単位：千円)

科目		会計区分	当年度予算額	前年度予算額	増	減	備考
	研修センター運営積立預金取得支出		10,766	10,490	276	0	会員 5,383名 ×@2,000 × 5,383
	退職積立預金取得支出		0	0	0	0	
	施設整備積立預金取得支出		0	0	0	0	
	施設整備積立資産取得支出		0	0	0	0	
	固定資産取得支出		3,650	6,458	△ 2,808	0	
	建物取得支出		0	0	0	0	
	建物附属設備取得支出		0	0	0	0	
	構築物取得支出		0	0	0	0	
	車両運搬具取得支出		3,500	6,000	△ 2,500	訪問看護車両 3台購入	
	什器備品取得支出		150	458	△ 308	訪問看護ステーション設備	
	建設仮勘定支出		0	0	0	0	
	建物		0	0	0	0	
	建物附属設備		0	0	0	0	
	構築物		0	0	0	0	
	車両運搬具		0	0	0	0	
	什器備品		0	0	0	0	
	訪問看護積立預金取得支出		0	0	0	0	
	敷金・保証金支出		0	0	0	0	
	財務活動収支の部		0	0	0	0	
	財務活動収入		0	0	0	0	
			0	0	0	0	
	財務活動支出		0	0	0	0	
			0	0	0	0	
予備費			0	0	0	0	
当期収支差額			184	4,378	△ 4,194	0	
前期繰越収支差額			0	0	0	0	
当期繰越収支差額			184	4,378	△ 4,194	0	

## 選 挙

### 平成 26 年度

#### 公益社団法人日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の選出について(案)

公益社団法人日本看護協会は、平成 23 年 4 月から公益社団法人に移行しました。

日本看護協会の代議員・予備代議員の選出は、島根県に委託されておりその方法は選挙によります。平成 23 年度から日本看護協会の通常総会の代議員数は 750 人で、島根県看護協会の代議員は総会の前々年度（平成 23 年 12 月末日）の会費納入者を基礎に算出されます。

島根県看護協会は 5,222 人で代議員数は 6 名です。選出基準は保健師 1 名、助産師 1 名、看護師 2 名、准看護師 1 名とし、5 名を超えるものは職種を問わないとなっています。平成 22 年 2 月理事会において職種を問わない 1 名を看護師とする旨が承認されましたので下記のとおり選出しています。

#### (1) 平成 26 年度日本看護協会代議員候補者

職 種	氏 名	施 設 名
保 健 師	勝 部 かつこ	雲南保健所
助 産 師	吾 郷 美 晴	島根県立中央病院
看 護 師	津 島 照 美	松江赤十字病院
看 護 師	小 森 恵 子	松江赤十字病院
看 護 師	三 代 美 知 子	公益社団法人島根県看護協会
准 看 護 師	浅 草 友 香	出雲市民リハビリテーション病院

予備代議員についても選出基準に基づき代議員と同数選出します。

#### (2) 平成 26 年度日本看護協会予備代議員候補者

職 種	氏 名	施 設 名
保 健 師	徳 若 光 代	公益社団法人島根県看護協会
助 産 師	三 瓶 ま り	島根大学医学部看護学科
看 護 師	福 田 里 子	松江市立病院
看 護 師	原 美 知 江	島根大学医学部附属病院
看 護 師	斎 藤 裕 子	益田地域医療センター医師会病院
准 看 護 師	小 原 十 美 江	加藤病院

---

## 特 別 講 演

---

日 時：平成 25 年 6 月 15 日(土) 13:30 ~ 15:00  
場 所：くにびきメッセ 国際会議場

テーマ：「改めて考え方  
－愛・尊厳そして希望－」

講 師：石 垣 靖 子 氏

北海道医療大学大学院看護福祉学研究科客員教授

【プロフィール】

北海道大学医学部附属看護学校卒業。同医学部附属看護学校専任講師、同医学部附属病院副看護部長などを経て、1986年よりホスピスケアを専門に行う東札幌病院勤務。看護部長、副院長、理事を歴任される。2003年から北海道医療大学大学院看護福祉学研究科教授を併任、2008年に東札幌病院を退職され、現在に至る。

日本看護研究学会理事、日本がん看護学会理事、日本在宅ケア学会監事などを兼務。

1992年、エイボン女性大賞受賞

著 書 ○ 「ホスピスのこころ—最後まで人間らしくいきるために」

○ 臨床倫理ベーシックレッスン—身近な事例から倫理的問題を学ぶ

# ホットひといき

## 2年目看護師として

松江赤十字病院 呼吸器センター 小川 由貴

今年で看護師2年目になります。看護師は、高度な技術や知識が求められており、命と向き合う大変責任のある仕事だと改めて実感する毎日です。また、多くの患者さんと出会い、人と向き合うことの楽しさや難しさも学びました。まだ未熟ではありますが、少しづつ仕事も覚え、看護師としてやりがいを感じられるようになってきました。2年目も研修や課題がたくさんあり、今から期待と不安でいっぱいですが、より専門的な技術や知識を得るために前向きに取り組んでいきたいと思っています。多くの業務を実践する毎日ですが、限られた時間の中で少しでも患者さんの傍により添えるような看護をしていきたいです。1年目は、うまくいかないことも多く、悩んだり落ち込んだりすることもありましたが、先輩、同期、家族に支えられ、時には患者さんの温かい言葉に救われました。2年目からも、感謝の気持ちを忘れず、また視野を広く持ち、たくさんの方の力になれるよう働いていきたいです。

緊張が続く毎日だと思いますが、1年目はあっという間です。研修や日々の勤務を通じ多くの事を吸収して、息抜きをしながら毎日を悔いのないように過ごしていってください。一緒に頑張りましょう!



## INFORMATION インフォメーション

### 平成25年度 公益社団法人島根県看護協会通常総会

開催日時:平成25年6月15日(土)  
受付9:00～開会9:30～閉会12:30  
会場:くにびきメッセ  
特別講演:「改めて考えよう—愛・尊厳そして希望—」  
講師:石垣靖子氏 開始:13:30～

### 島根看護学術集会

開催日:平成25年7月13日(土)受付:9:15～  
会場:ビックハート出雲  
メインテーマ  
「看護の質:その人らしさを大切にしていますか」  
特別講演  
「動物から学ぶ生と死～その人らしく生きる意味」  
講師:元旭山動物園園長 坂東 元氏

### 全国看護セミナー

開催日:平成25年8月31日(土)・9月1日(日)  
会場:くにびきメッセ  
講座名:高齢者のEnd of life Care  
講師:老人看護専門看護師3名  
桑田美代子氏  
(青梅慶友病院看護介護開発室長)  
西山みどり氏(有馬温泉病院看護部)  
吉岡佐知子氏  
(松江市立病院看護局副看護局長)

## 支部別・職員別会員数(合計) (平成25年5月10日現在)



## 編集後記

新年度が始まり、新人看護師が入職し職場も活気づいてきました。まだまだ緊張顔の新人看護師ですが、早く職場に溶け込んでいけると良いですね。



広報委員会は今年3名が新メンバーに変わることで予定です。今後は旧メンバーとして、あかね雲の発行を楽しみにしたいと思います。